



「道」

自然、その生命感の美

# 成田 陽 自選展

1989年7月20日(木) - 8月6日(日) 入場無料 AM9:00 - PM4:30  
7月20日(木)は午前10時開館 毎週月曜日休館

主催 刈谷市・刈谷市教育委員会

後援 愛知県教育委員会・中日新聞社

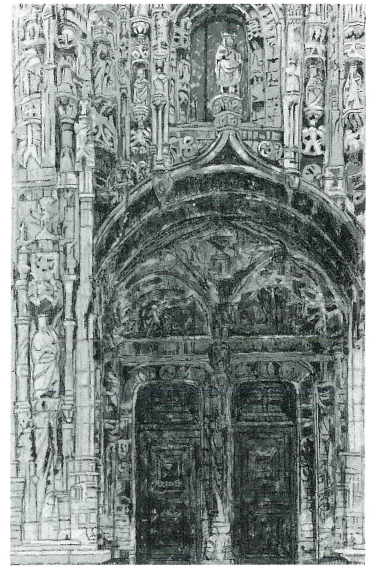
## 刈谷市美術館

刈谷市住吉町4丁目5番地 TEL (0566) 23-1636 JR東海、名鉄「刈谷駅」南口下車徒歩7分

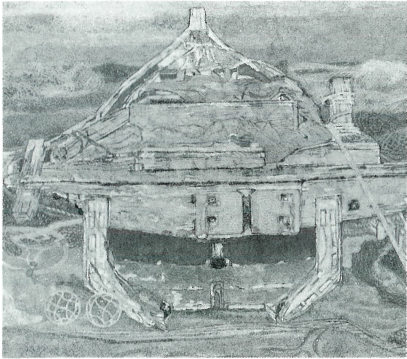




夏草



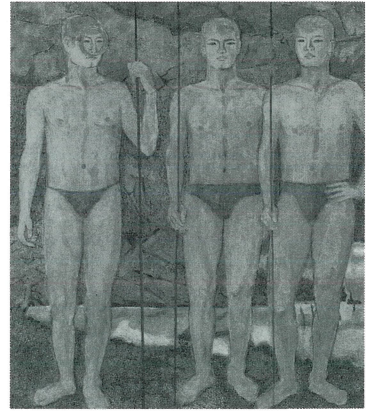
聖堂



浜



晨

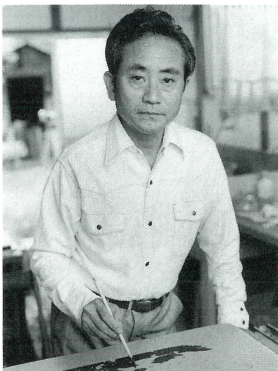


恬

成田陽画伯は、日展作家として数多くの実績を積み、現在も第一線で活躍している日本画家です。画伯は、移りゆく四季折々、日々自然のいとなみの中から、その確かな生命感の美しさを繊細な感性と描写力で表現しつづけてきました。

その風景画は、自然の変化する一瞬をやさしくつつみこみ、自然とともに寄りそう調和といえるものでしょう。

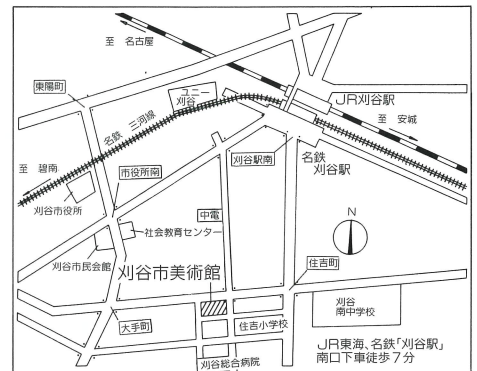
本展は、初期から最新作にいたる代表作、70余点を各地のコレクションから一堂に集めて開催する成田陽画伯、画業40余年初の本格的自選展です。



成田 陽 Yo Narita

**略歴**

- 1922 南満州に生まれる
- 1924 東京で育ちのち愛知県に移る
- 1949 院展入選
- 1951 中村岳陵に師事  
日展入選（以後31回）
- 1955 関西総合展入賞
- 1963 日春展入選（以後21回）  
外務省買上（以後2回）
- 1965 日展名古屋中日賞受賞  
現在日展会友 伸交会会員  
中部日本画会 運営委員



**刈谷市美術館**

刈谷市住吉町4丁目5番地 TEL(0566)23-1636